

英語劇通じ学んだこと 2017/12/07

中 2 上園 さくら

私が英語劇を通して学んだことは「みんなでまとまる
ことが大切」ということと「一人一人が頑張らないとい
けない」ということです。

役決めの時、私は希望してコーラス担当になりました。
コーラスは人数がたくさんいるから、あまり声を出さな
くてもいいと思ったからです。だけど実際は、一人一人
が声をしっかりと出さないといけませんでした。

1人で演技をするメインキャストと違って、コーラス
は大きな声を出すだけでなく、複数で声を合わせなけれ
ばなりません。最初のうちは、だれかが大きな声を出し
てくれるだろうと思って、せりふもしっかりとは覚えて
いませんでした。しかし、クラスみんなで劇を作り上
げていくうちに、一人一人が頑張らなければいけないと
思うようになりました。

本番に向けて、みんなでより良いものを作り上げてい
くという、同じ目標に向かって頑張れたからこそ、協力
することや責任を持って取り組むことの大切さに気付く
ことができました。これからもクラスの仲間と力を合わ
せて、たくさんの感動を一緒に味わいたいです。

(伊佐市)